

第3回 下鎌田小学校・下鎌田西小学校 統合準備委員会 議事録（要旨）

【日 時】

令和4年5月19日（木） 19時15分～20時10分

【場 所】

下鎌田西小学校 3階 西っ子ホール

【主な内容】

(1) 統合に係る諸課題について

両校の統合に向けて学用品、校章、校歌について優先的に検討を行っている。
そのほか、学校やPTAに関わることについても適宜検討を進めている。

(2) 学校統合・改築の進捗について

統合については、スケジュール通り準備を進めている。改築については、下鎌田小の敷地内に7月下旬から仮設校舎の建設工事を計画している。仮設校舎は3階建てで、12月に完成予定である。また、既存校舎内の一部改修も行う。

校名案は昨年に「下鎌田小学校」と選定された。6月の区議会に諮って決定となる予定。校章は、新しい通学帽への印刷を予定しているため、優先して検討を進めてきた。校章デザインは本日の会で正式決定する。

校歌は、両校で検討をしている。校歌の制作は、来年度制作することを想定しているが、進捗状況は随時お知らせする。

(3) 学用品の検討状況について

学用品は、新しい通学帽と名札は今年度の1～5年生に対して区で支給する予定である。また、体育着や上履きなど現行品を継続して使用できるものは支給対象外となる。通学帽は、来年の3月に配布ができるよう計画している。
そのほかの学用品についても、両校を通じて周知する予定である。

(4) 通学路について

統合後の新通学路の設定については2回行うこととなる。最初は、下鎌田小の既存校舎と仮設校舎を使用して学校運営を行う令和5年4月から7年3月の期間である。現在、下鎌田小に在籍している児童は従来通りの通学路を使用してもらう。現在、下鎌田西小に在籍している児童は、令和5年4月から新通学路を使用して登校していただく必要がある。新通学路については、現状の下鎌田西小の通学路を最大限生かす形で案を作成している。また、通学区域の変更に伴って西瑞江3丁目付近の児童が、瑞江小に変更になるが、統合後も下鎌田小に通学する児童がいることとなる。

令和7年4月以降の新校舎への通学路はまだ決まっていない。現在、下鎌田西小に在籍している児童については、現在の通学路に戻す予定である。現在、下鎌田小に在籍の児童の新通学路は、段階を踏みながら検討していく。

今後、保護者の皆様向けに令和5年4月以降の通学路を提案後、ご意見をいただいた内容を加味して作成したい。最終的に、警察署、区土木部、学校関係者、教育委員会事務局の4者で通学路の合同点検を行い、ソフト面、ハード面での整備を進めていく計画である。

【意見交換内容】

- ・通学区域の変更で瑞江小に通学する児童がいることが考えられるが、児童数はそれまでに把握することができるのか。
⇒通学区域の変更に伴い、瑞江小の通学区域校となる対象者には、9月頃に調査を実施したい。その結果は事務局内で共有する。
PTAから声掛けが可能であれば、例えば転居等が確実であるという方には、早めにお知らせしてほしい。(事務局)

- ・通学路は4者での協議及び合同点検で決定していくことになるが、統合時のみなのか、今後継続的に続いていくのか。
⇒通学路の設定は学校で行うことになっている。毎年、全校に通学路の変更の有無について学校から回答をもらい、警察署に届けることで該当年度の通学路が決定する。年度途中でも変更は可能である。各学校2~3年おきに合同点検を実施している。必要があれば、変更手続きを行うことになる。(事務局)

- ・現在、学区域外から下鎌田西小に通学している。統合後は下鎌田小の登校班に近くなるが、その際は、今まで通り下鎌田西小の登校班のままで良いのか。
⇒登校班については、学校・PTAで相談してもらい、柔軟に対応いただきたい。(事務局)

- ・校歌は今年度中に制作し、統合時から校歌を歌えるようになると認識していたが、統合後に制作するようになった経緯を教えてください。
⇒前回の統合準備委員会で意見をいただいた後、両校で検討いただき、現時点では、統合後に校歌を制作することを想定している。(事務局)
⇒統合後の児童に意見を聞いて反映させる方法も良いのではないかと考えている。与えられた校歌よりもこれから頑張ると意識が高められるのではないかと考えている。開校後に校歌を制作している例もあると聞いている。それであれば、心機一転、統合後に児童が参加する形で制作した方が良い。

- ・体育着の襟付き、襟なしなどの違いがあるが支給されないのか。このまま、現行品を使用していくのか。当面の間、体育着は混在して運動会等も行うのか。
⇒体育着はサイズ変更のタイミングで変えることもあるので、既存の体育着の着用もありで良いと考えている。すべて同時に変える必要はないと考える。
⇒支給品については区の方針でもあり、他校との兼ね合いもあるので柔軟に対応したい。

- ・通学路を確認していると、下鎌田小の登校する門は2か所のみなのか。
⇒通学路については、学校の管理運営上、登校する門を限定する場合もあるので学校と相談していきたい。(事務局)

PTA 部会・学校部会について

- ・両校の備品について管理簿を作成し、具体的な数量の確認を行っていく。両校のPTA規約の相違点等を確認し規約の案を作成しているが、各委員会の現状の役割、人数等を把握しないと決められない部分もある。両校長先生、顧問の方々に相談し、対応していく。また、PTA組織図や各委員会の役割やまつり等の行事関係の擦り合わせも今後進めていく。通学路の登校班については、確認して学校と相談したい。

⇒下鎌田西小には金管バンドがある。下鎌田小にも周年行事の製作物もある。行事については、差が出ないように統一しておいた方が良いのではないかと考える。統合校で実施していくイベントを把握し支援していくことが重要だと考える。

⇒登校班は継続していくことが良いと考えている。

- ・閉校にあたっての式典の主導はどうなるのか。
⇒式典の日程等についてはこれから学校と事務局で協議を行っていく。内容については周年行事同様、学校主体に実施し、区で支援することを想定している。(事務局)

以上